

土木学会論文集の再編に伴う景観・デザイン研究論文集の移行について（第1報）

土木学会 景観・デザイン委員会
景観・デザイン研究編集小委員会
委員長 川崎 雅史
再編 WG 主査 平野 勝也

土木学会誌 11 月号（pp51-54）にて案内記事が掲載されますが、土木学会論文集および景観・デザイン研究論文集を初めとする各委員会論文集が、2011 年 1 月より土木学会論文集として整理・再編されます。現段階では、再編の大きな枠組みが決定し、詳細な検討が始まったばかりのところですが、現段階における景観・デザイン研究編集小委員会の対応について、皆様にお知らせします。なお、詳細が決まり次第、本 WEB 及び、景観 ML を通じて、順次皆様にお知らせしていきます。

1. 再編・移行の概略

「景観・デザイン研究論文集」がそのまま、「土木学会論文集 D1（景観・デザイン）」になります。

編集方針、査読基準、登載論文の水準、編集体制は、最大限、現在の景観・デザイン研究論文集のものを踏襲します。編集小委員会も、引き続き、景観・デザイン委員会で担当します。

現段階における大きな変更点は以下の 3 点です。

- ・冊子体の発行をやめ、J-STAGE での電子ジャーナルとなる。
- ・投稿受付、論文審査が、通年を通じておこなわれる。
（いずれも現行の土木学会論文と同様です）
- ・「景観・デザイン研究論文集」における 4 部門は、査読小部門として存続させる方針ですが、投稿区分が「論文」「報告」「ノート」の 3 種類となる。

なお、景観・デザイン部門では、いくつかの調査研究委員会で発行が予定されている「特集号」は発行せず、「通常号」のみの発行となります。

2. 投稿論文の受付

（1）景観・デザイン研究論文集の最終受付

2010 年 4 月に予定されている投稿締切が最後の受付となります

「景観・デザイン研究論文集」への受付は、「景観・デザイン研究論文集 No.9」にて終了します。No.9 の査読、修正依頼等は従来通りに行います。それ以降は、「土木学会論文集 D1（景観・デザイン）」に投稿していただくことになります。

（2）土木学会論文集 D1（景観・デザイン）の受付開始

2010 年 6 月から、「土木学会論文集 D1（景観・デザイン）」の受付を開始する予定です。

a) 受付・審査の手順

土木学会論文集 D1（景観・デザイン）の受付は、随時行います。また、査読の依頼、著者への修正依頼等も審査の進捗に併せて順次行っていきます（現行の土木学会論文集と同様です）。

なお、土木学会論文集 D1（景観・デザイン）に投稿された論文でも、他の部門（例えば土木史）での審査が相応しいと、編集小委員会が判断した場合には、著者と相談の上部門を変更することがあります。逆に、他の部門で投稿された論文であっても、当該部門の編集小委員会の判断により、土木学会論文集 D1（景観・デザイン）で審査を担当することもあります。

b) 投稿受付・査読システム

土木学会論文集 D1（景観・デザイン）の投稿受付システム、査読システムは、新しい土木学会論文集全体で共通のシステムを用います。（現行の土木学会論文集で使用しているものが、若干改変されて用いられる予定です）

c) 投稿部門

「景観・デザイン研究論文集」における 4 部門（デザイン作品部門、計画・マネジメント部門、論説・評論部門、調査・研究部門）は、査読小部門として存続させる方針です。また、現行の土木学会論文集にあわせ、それぞれの査読小部門に対して、「論文」「報告」「ノート」の投稿区分を設けます。詳細については現在検討中です。

d) 登載論文の上限ページ数

これまで、「景観・デザイン研究論文集」では、論文の上限ページ数が 12 ページとなっていました。移行後はページ数の上限がなくなります。

3. 論文集の発行

(1) 景観・デザイン研究論文集の最終号

2010 年 12 月に発行を予定している「景観・デザイン研究論文集 No. 9」が最終号となります。

なお、既刊の景観・デザイン研究論文集については、将来的に電子ジャーナル化（J-STAGE に掲載する）する可能性を検討しています。

(2) 土木学会論文集 D1（景観・デザイン）の発行

2011 年 1 月から、編集小委員会で登載が認められた論文を、原則として、年に二回、J-STAGE に登載する予定です。冊子体での発行は行いません。

(3) 土木学会論文集 A～G の最終号

2010 年の最終号をもって、土木学会論文集 A～G は発行停止となります。

4. 移行期間の措置

(1) 景観・デザイン研究で審査が終了しなかった論文

景観・デザイン研究 No. 9 の審査過程で、再査読と判定された論文は、土木学会論文集 D1（景観・デザイン）へと引き継がれ、再査読の判定を受けた論文として取り扱います。

(2) 現行の土木学会論文集で審査が終了しなかった論文

現行の、土木学会論文集 A～G の発行停止までに、土木学会論文集 A～G に登載が決定しなかった論文は、現在の土木学会論文集：A～G の部門編集小委員会の判断と著者の希望に基づき、適切な、再編後の編集小委員会へと引き継がれます。

※なお、(1) (2) いずれの場合も、掲載料は、移行後の土木学会論文集のものになりますので、ご注意ください。

5. 移行スケジュール

2009		景観・デザイン研究論文集		旧・土木学会論文集A～G部門	
		No. 7	No.8		
	2009年9月		投稿締切		
			査読		
	2009年12月	発行予定	審査結果通知		
2010	2010年1月		修正論文締切		
	2010年4月		No. 9 修正原稿審査		
			投稿締切		
			土木学会論文集D1（景観・デザイン）		
	2010年6月	発行予定	審査結果通知	受付開始予定	新・土木学会論文集（他部門） 受付開始予定
				※新規投稿は受け付けません	
				(随時受付) (随時審査) (随時修正依頼)	
	2010年12月		再査読論文はD1への投稿論文として引き継がれます	審査中、修正中の論文の一部は、D1への投稿論文として引き継がれます	
			修正論文締切		
			修正原稿審査		
			発行予定	☆編集小委員会	
2011	2011年1月	再編後のVol. 1, No. 1			
		※巻号の番号付けは未定です			
	2011年3月	この期間に登載が決定した論文を順次		☆	
		再編後のNo. 1の論文としてJ-STAGEに			
		掲載します			
	2011年6月	再編後のVol. 1, No. 2		☆	
		※巻号の番号付けは未定です			
	2011年9月			☆	
	2011年12月	再編後のVol. 2, No. 1		☆	
2012	2012年1月				
	2012年3月			☆	
	2012年6月	再編後のVol2. No. 2		☆	
	2012年9月			☆	